

衆議院総務委員会ニュース

【第198回国会】平成31年3月12日（火）第8回の委員会が開かれました。

- 1 成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第8号）
 - ・石田総務大臣、田中国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。（賛成 - 自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社民、希望）
（質疑者）岡島一正君（立憲）、奥野総一郎君（国民）、畑野君枝君（共産）、足立康史君（維新）、吉川元君（社民）、井上一徳君（希望）

（質疑者及び主な質疑事項）

岡島一正君（立憲）

- （1） 成田国際空港だけが周辺整備に係る国の補助率のかさ上げ措置を講じられている理由
- （2） 制定から約50年間の成田財特法による整備事業の成果
- （3） 成田財特法の延長措置が継続してきたことの反省点
- （4） 現行法期限内で道路整備事業が完了しなかった理由
- （5） 成田用水施設の改築のための用地取得の必要性の有無
- （6） 成田用水施設以外の施設における今後の老朽化への対応
- （7） 平成40年度末以降の更なる延長を含めた成田国際空港周辺整備への対応

奥野総一郎君（国民）

- （1） 成田財特法改正案
 - ア 有効期限の延長を10年間とした理由
 - イ B滑走路延伸・C滑走路の完成に要する期間及び用地取得の見通し
 - ウ 10年以内に新規事業が終了することの確認
 - エ 更なる有効期限延長の可能性
- （2） 総務省「賃金構造基本統計問題に関する緊急報告」（3月8日）
 - ア ヒアリング対象者の選定基準
 - イ 平成3年から16年間の関係当事者全員にヒアリングを実施したかの確認
 - ウ 厚生労働省賃金福祉統計室長に対するヒアリング実施の有無
 - エ 賃金構造基本統計問題が同統計に与えた悪影響及び同緊急報告の位置付け

畑野君枝君（共産）

- （1） 新東京国際空港公団と「成田空港から郷土とくらしを守る会」との間に航空公害に関する交渉覚書が存在することの確認
- （2） 交渉覚書における飛行時間に関する記載内容
- （3） 飛行時間延長に関する「成田空港から郷土とくらしを守る会」との交渉実施の有無
- （4） 成田用水施設の改築に係る農家の個人負担の有無
- （5） 新滑走路飛行予定コースの直下にある横芝小学校への対応
- （6） 空港周辺地域の整備における地域住民等との意見交換の場を設ける必要性についての大臣の見解

足立康史君（維新）

- （１） 都区制度における「都」の意味
- （２） 大都市地域特別区設置法の制定経緯
- （３） 政令指定都市の役割及び権限

吉川元君（社民）

- （１） 成田財特法改正案
 - ア 有効期限の延長を 10 年間とした理由
 - イ 成田国際空港株式会社法に基づく基本計画の変更前に成田国際空港の更なる機能強化を前提とした新規事業を追加することの是非
- （２） 成田国際空港の更なる機能強化
 - ア 夜間飛行制限の緩和が住民生活に支障を来さないとする根拠
 - イ 騒音対策及び健康被害に係る調査を国及び地方自治体の責任で実施する必要性

井上一徳君（希望）

- （１） 羽田空港と成田国際空港との役割分担
- （２） 横田空域（横田ラブコン）
 - ア 一部通過する新たな飛行ルートに関する米国との合意内容
 - イ 自衛官の併置の目的、人数及び現況
 - ウ 併置により得られた教訓の外務省及び国土交通省への伝達の有無
 - エ 全面返還に係る検討内容及びその公表の可否